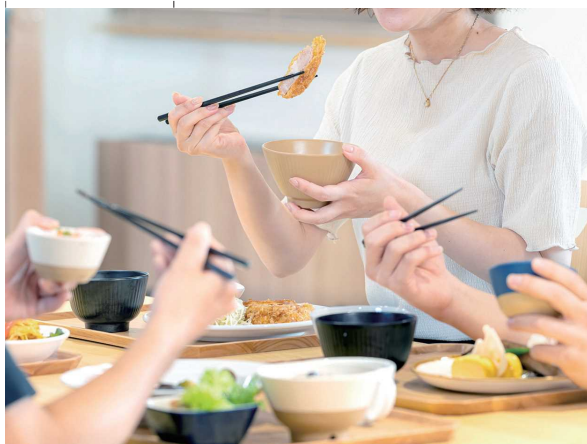


エブリフード運営の社員食堂 人気メニュートップ5



給食事業のエブリフード（旧日本セネラルフード、本社名古屋）は、事業所のオフィスや工場などに「社員食堂」を運営している。全国240事業所に社員食堂を展開。安全でおいしく、健康的な料理の提供に努めている。顧客企業の従業員の健康管理を経営的視点で考え、戦略的に実践する「健康経営」を食を通してサポートしている。健康志向が高まる中、社食を通して豊かな食文化に寄与していく狙いだ。顧客企業先である愛知県内自動車関連産業の社員食堂の人気メニューを紹介する。

●
16
●



社員食堂人気メニューランキング 「オフィス系人気メニュー」

	メニュー名	販売価格 (円)※1	販売数 (食)
1	鶏の唐揚げタルタルソース	759	350
2	鶏竜田揚げゴマ塩だれ	660	341
3	あじフライタルタルソース	682	335
4	ヒレカツおろしポン酢	660	302
5	みそかつ	693	267

「工場系人気メニュー」※2

	メニュー名	販売価格 (円)※1	販売数 (食)
1	四川風ビリ辛唐揚げ	—※3	467
2	豚カツ おろしポン酢	—	401
3	鶏肉のオニ旨唐揚げ	—	390
4	海老かつ とんかつソース	—	389
5	煮込みハンバーグ	—	381

※1 小鉢、ご飯、汁物をセットにした参考価格
※2 ラーメン、うどんなど麺類、どんぶり物、単発的なイベントメニューを除く
※3 販売価格は同一（平均660～700円程度）

健康経営 社食で応援 豊かな食文化にも寄与

1位

鶏の唐揚げタルタルソース

女性社員
にも人気



ヘルシーメニューのTFT
麻婆豆腐

（第2・4月曜日に掲載）

従業員の働くタイプで求揚げ物料理も揚げ過ぎずにめられる食事内容も異なる。オフィス系は健康志向でヘルシーなあつさり系、カリロリを必要とする工場系はがっつり系といったイメージがあるものの、ランキング集計先の企業では、双方とも上位を占めたのは鶏の唐揚げや豚カツなど揚げ物メニューだった。工場系は5位にハンバーグがランキング。唐揚げ、豚カツ、ハンバーグの3メニューは、職場を問わず不動の人気を誇るようだ。

エブリフード幹部は「一般的な飲食店と異なり、女性でも他人の視線を気にせず、安心して食べたい物を食べられる」と、社食の魅力を解説する。社食運営は、同社がクライアントからの要望をもとに提供する基本メニューを考案する。おいしくなるとは言っても、高級食材を多用するわけにはいかない。

近年は健康志向の広まりや健康経営の推進も色濃くメニューに反映される。厚生労働省の基準をもとに栄養バランスを考慮したスマートミールもその一つ。オフィス系のランク外だが、「TFTトンフライ豚カツ」「TFT麻婆豆腐」などが人気を呼ぶ。TFTは、先進国と途上国の不均

揚げ物料理も揚げ過ぎず肉汁を閉じ込めてうまみを出すなど、調理技術やノウハウが随所に生かされる。現場では利用者の反応や要望を反映させながらメニューを決める。オフィス系人気1位「鶏の唐揚げタルタルソース」は、揚げ物ながらヘルシーさが女性にも大人気。工場系1位「四川風ビリ辛唐揚げ」はやや濃い目の味付けで、少し疲れた体でもご飯が進む。各職場の特性も考慮しながらメニューを考案する。

平衡消を目指したヘルシーメニューのことだ。エブリフードは不二製油（本社大阪府）と協力し、新たに全ての食材を100%植物性由来としたラーメ「ミライのイエイ」を開発した。スープから麺、具材まで完全植物由来。究極のヘルシーメニューだ。すでに現場の社食から要望が相次いでおり、順次投入予定とのこと。エブリフード幹部は「健康志向でもおいしいさはあきらめない。社食を通して豊かな食文化に貢献したい」と話している。

揚げ物系と並ぶ人気のハンバーグメニュー

